



はじめに

この前書きは、次の項で構成されています。

- [新機能および変更された機能に関する情報](#) (i ページ)
- [対象読者](#) (ii ページ)
- [マニュアルの構成](#) (iii ページ)
- [表記法](#) (iv ページ)
- [関連資料](#) (v ページ)
- [マニュアルの入手方法およびテクニカルサポート](#) (vi ページ)

新機能および変更された機能に関する情報

次の表は、この最新リリースに関するガイドでの主な変更点の概要を示したものです。

表 1: *Cisco Integrated Management Controller Software* リリース 3.2.1 の新機能と重要な動作の変更

機能	説明	参照先
UCS-E180D-M3/K9 および UCS-E1120D-M3/K9 サーバをサポートします。	Cisco ISR 4000 シリーズへの UCS-E180D-M3/K9 および UCS-E1120D-M3/K9 の取り付けに対するサポートが追加されました。	概要

表 2: *Cisco Integrated Management Controller Software* リリース 3.1.1 の新機能と重要な動作の変更

機能	説明	参照先
UCS-E160S-M3/K9 サーバをサポートします。	Cisco ISR 4000 シリーズに UCS-E160S-M3/K9 の取り付けに対するサポートが追加されました。	概要

表 3: Cisco Integrated Management Controller Software リリース 3.0.1 の新機能と重要な動作の変更

機能	説明	参照先
NIM E シリーズ ネットワーク コンピュート エンジン サポート	NIM E シリーズ ネットワーク コンピュート エンジン (NIM E シリーズ NCE) のサポート。	概要
障害およびログ		障害およびログの表示
ネットワーク解析モジュール (NAM) および Network Time Protocol (NTP) の設定	NAM 機能と NTP サービスを有効にするためのサポートが追加されました。	ネットワーク関連の設定

対象読者

このガイドは、次の1つ以上に責任を持つ、専門知識を備えたデータセンター管理者を主な対象にしています。

- サーバ管理
- ストレージ管理
- ネットワーク管理
- ネットワーク セキュリティ

マニュアルの構成

このマニュアルの構成は、次のとおりです。

章	タイトル	説明
第 1 章	概要	Cisco UCS E-Series Servers、Cisco UCS E シリーズ ネットワーク コンピュート エンジン、および CIMC の概要を紹介します。
第 2 章	サーバのオペレーティングシステム のインストール	サーバ上のオペレーティングシステム (OS) の設定方法を説明します。
第 3 章	サーバの管理	サーバのブートデバイスの順序、サーバの電源、電力使用ポリシー、および BIOS の設定方法について説明します。

章	タイトル	説明
第 4 章	RAID を使用したストレージの管理	RAID を設定および管理する手順について説明します。 (注) RAID 機能は E シリーズ サーバおよび S M E シリーズ NCE に適用されます。RAID 機能は EHWIC E シリーズ NCE および NIM E シリーズ NCE には適用されません。
第 5 章	サーバのプロパティの表示	サーバの CPU、メモリ、電源、ストレージ、PCI アダプタおよび LOM のプロパティの表示方法について説明します。
第 6 章	サーバのセンサーの表示	温度、電圧、ストレージのセンサーの表示方法について説明します。
第 7 章	リモートプレゼンスの管理	仮想 KVM、仮想メディア、および Serial over LAN 接続の設定方法を説明します。
第 8 章	ユーザアカウントの管理	ユーザアカウントの追加または変更方法、Active Directory によるユーザ認証の設定方法、ユーザセッションの管理方法を説明します。
第 9 章	ネットワーク関連の設定	ネットワーク インターフェイス、ネットワーク設定、ネットワーク セキュリティ、NAM、および NTP の設定方法を説明します。
第 10 章	コミュニケーションサービスの設定	HTTP、SSH、IPMI、および SNMP によるサーバ管理コミュニケーションの設定方法を説明します。
第 11 章	証明書の管理	サーバ証明書を生成、アップロード、および管理する方法を説明します。
第 12 章	プラットフォームイベントフィルタの設定	プラットフォーム イベント フィルタを設定および管理する方法を説明します。
第 13 章	ファームウェア管理	ファームウェアイメージを取得、インストール、およびアクティブにする方法を説明します。
第 14 章	障害およびログの表示	障害情報の表示方法、CIMC ログとシステムイベントログメッセージの表示、エクスポート、およびクリア方法を説明します。
第 15 章	サーバユーティリティ	サポートデータのエクスポート方法、サーバ設定のエクスポート方法とインポート方法、サーバ設定を出荷時デフォルトにリセットする方法、管理インターフェイスのリブート方法を説明します。

章	タイトル	説明
第 16 章	診断テスト	診断テストの実行方法を説明します。

表記法

テキストのタイプ	説明
GUI 要素	タブの見出し、領域名、フィールドラベルなどの GUI 要素は、イタリック体 (italic) で示しています。 ウィンドウ、ダイアログボックス、ウィザードのタイトルなどのメインタイトルは、ボールド体 (bold) で示しています。
ユーザ入力	表示どおりにユーザが入力するテキストやユーザが押すキーは、このフォント (例: this font) で示しています。
マニュアルのタイトル	マニュアルのタイトルは、イタリック体 (<i>italic</i>) で示しています。
システム出力	システムが表示するターミナルセッションおよび情報は、courier フォントで示しています。
CLI コマンド	CLI コマンドのキーワードは、 this font で示しています。 CLI コマンドの引数は、このフォント (例: <i>this font</i>) で示しています。
[]	角カッコの中の要素は、省略可能です。
{x y z}	どれか1つを選択しなければならない必須キーワードは、波カッコで囲み、縦棒で区切って示しています。
[x y z]	どれか1つを選択できる省略可能なキーワードは、角かっこで囲み、縦棒で区切って示しています。
string	引用符を付けない一組の文字。string の前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めて string とみなされません。
<>	パスワードのように出力されない文字は、山カッコで囲んで示しています。
[]	システムプロンプトに対するデフォルトの応答は、角カッコで囲んで示しています。
!, #	コードの先頭に感嘆符 (!) またはポンド記号 (#) がある場合には、コメント行であることを示します。



(注) 「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。



ヒント 「問題解決に役立つ情報」です。ヒントには、トラブルシューティングや操作方法ではなく、ワンポイントアドバイスと同様に知っておくと役立つ情報が記述される場合もあります。



注意 「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。



ワンポイントアドバイス

「時間の節約に役立つ操作」です。ここで説明しているアクションを実行すると、時間を節減できます。



警告 安全上の重要な注意事項

「危険」の意味です。人身事故を予防するための注意事項が記述されています。機器の取り扱い作業を行うときは、電気回路の危険性に注意し、一般的な事故防止対策に留意してください。Use the statement number provided at the end of each warning to locate its translation in the translated safety warnings that accompanied this device.

これらの注意事項を保存しておいてください

関連資料

『[Documentation Guide for Cisco UCS E-Series Servers and the Cisco UCS E-Series Network Compute Engine](#)』にはすべての製品ドキュメントへのリンクが示されています。

マニュアルの入手方法およびテクニカルサポート

マニュアルの入手方法、テクニカルサポート、その他の有用な情報について、毎月更新される『[What's New in Cisco Product Documentation](#)』を参照してください。シスコの新規および改訂版の技術マニュアルの一覧も示されています。

『[What's New in Cisco Product Documentation](#)』はRSSフィードとして購読できます。また、リーダーアプリケーションを使用してコンテンツがデスクトップに直接配信されるように設定することもできます。RSSフィードは無料のサービスです。シスコは現在、RSSバージョン2.0をサポートしています。

ドキュメントの更新通知を受け取るには、[Cisco UCS Docs on Twitter](#) をフォローしてください。